

みんなで語り、伝えよう！ 芦屋川物語

芦屋川散策マップ

# 石や水から学ぼう！

## 私たちの街の歴史

私たちの街にひそむ歴史を物語る  
 様々な「あかし」を散策しながら、  
 街の成り立ちや昔の人々の生活につ  
 いて関心を深めてみよう！



### 散策マップについて

このマップは防災学習ゾーン「芦屋川物語」  
 のモデル散策マップです。裏面で各散策ポイ  
 ントに関する情報を紹介しています。



より詳しい情報を掲載した冊子や  
 他の散策マップ、散策しながら学  
 習できるサブノートなどの入手先  
 は、六甲砂防事務所HPをご覧ください。



### 様々なものに利用されてきた「花こう岩」

芦屋の花こう岩は、大坂城の石垣にも利用されていますが、  
 その他、古くから、様々なものに利用されてきています。  
 原始・古代に造られた古墳の石室などに利用された他、神  
 社・仏閣の門柱や鳥居、灯籠、街道の道標、様々な記念碑、お  
 地蔵さまなどに利用されています。  
 明治時代以降には、鉄道の敷石や、河川護岸（川岸を守る石  
 積みなど）にも利用されています。



古墳の石室



記念碑



お地蔵さま



河川護岸

### マップの見方

- 【見学ポイント】
- 「不思議」に触れる見学ポイント
  - 「素晴らしさ」を知る見学ポイント
  - 「安全」を考える見学ポイント
  - 上記3つの内2つ以上共通する見学ポイント

- 【移手段】
- 徒歩 (○分：矢印間の移動時間の目安)

- 【その他】
- 駅
  - ≡ 鉄道
  - ⊗ 学校
  - トイレ
  - 緑線：愛称道路

### 散策ポイント

- ★ スタート JR 芦屋駅
- 宮川・宮川けやき通り
  - 阿保親王塚
  - 朝日ヶ丘遺跡
  - 岩園天神社（八十塚古墳群）
  - 芦屋神社（水神社）
  - 旧山邑家住宅（ヨドコウ迎賓館）
  - 細雪の碑・芦屋川決壊の地碑
  - 水車臼（住宅の石垣）
  - 会下山遺跡
  - 旧桜橋橋脚・左右非対称の護岸
  - 芦屋川トンネル
  - 大坂城刻印石（市民センター）
- ★ ゴール JR 芦屋駅

【問合わせ先】  
 国土交通省 六甲砂防事務所  
 住所：〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
 電話：078-851-0535  
 ホームページ：http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/

# 石や水から学ぼう！私たちの街の歴史 (ポイントの紹介)

○実際に見学した箇所の口印にチェックをしよう！  
○口印横の数字は「冊子」の関連ページです。

## ①宮川・宮川けやき通り □ 28,50,52,56P

宮川は、芦屋川と同じく、昔から人々の暮らしに影響を与えた川で、周辺には遺跡や神社などが多くあります。

国道2号の上宮川交差点から宮川沿いの道は、宮川けやき通りと呼ばれ親しまれています。



昔、宮川にも松なみ木があったんだよ！

## ④岩園天神社(八十塚古墳群) □ 32,42P

岩園天神社には、古墳時代後期の八十塚古墳群の一部があります。ここは、土地を守る神様を祀った神社の森として守られてきたため、大むかしの森が残り、様々な植物や生き物を見ることができます。



古墳は、昔の人のお墓なんだよ！

## ⑦細雪の碑・芦屋川決壊の地碑 □ 47, 63, 64P ⑩旧桜橋橋脚・左右非対称の護岸

昭和13年(1938年)の阪神大水害で、私たちの街は土砂に埋まりました。開森橋とJR芦屋川駅の間には、芦屋川決壊の地碑や細雪の碑、流された桜橋の橋脚、当時の護岸など、阪神大水害を物語る場所があり、今に土砂災害の恐ろしさを伝えています。



## ⑧水車臼(住宅の石垣) □ 25P

六甲山地南側のふもとの地域では、江戸時代中ごろから、急流を利用した水車が数多く回っていて、油絞りなどが行われていました。昭和20年代(1945年)までに水車は全てなくなりましたが、水車臼を利用した石垣などが水車のあった面影を今に伝えています。



街の中に、かつて水車があった手がかりが残っているよ！

## ⑪芦屋川トンネル □ 22,23P

芦屋川は、川底が周辺よりも高いところを流れる天井川です。そのため、JRの列車は、川の下に造られたトンネルを通り抜けています。明治の初めに造られた最初のトンネルはレンガ積みのもので、当時のレンガは現在のトンネル付近の斜面の壁に利用されています。



芦屋川トンネルは、レンガで造られていたんだよ！

## ②阿保親王塚 □ 32P

阿保親王塚は4世紀後半に造られました。歌人として有名な在原業平の父、阿保親王のお墓といわれています。

親王は農民の生活を大切にされたことから人々に深く慕われ、お墓の一角は「親王さんの森」として守られてきました。



私たちの街の中には、大むかしの林や森が残っているんだよ！

## ⑤芦屋神社(水神社) □ 37P

「水の神様」が雨乞いの儀式を行っていた弁天岩から芦屋神社の境内にある横穴式石室に移されています。入口には、「水神社」ときざまれた石碑があります。

境内では、芦屋市の花であるコバノミツバツツジが多く見られます。



芦屋神社には、水の神様が祀られているんだよ！

## ③朝日ヶ丘遺跡 □ 41P

朝日ヶ丘遺跡の出土品によって、芦屋地域に人が暮らし始めたのは、原始・古代からであることがわかっています。

朝日ヶ丘集会所の敷地内には、地形と遺跡の関係が一目でわかる模型が野外展示されています。



芦屋地域には、古代・原始の時代から、人々が暮らしていたんだよ！

## ⑥旧山邑家住宅(ヨドコウ迎賓館) □ 49P

国の重要文化財に指定されている旧山邑家住宅は、大正時代に酒造家山邑太左衛門が、アメリカの建築家フランク・ロイド・ライトに設計を依頼して建てたものです。

屋上からは、六甲の山なみ、市街地や芦屋川を望めます。



建築家ライトが設計した住宅で唯一現存する建物なんだよ！

## ⑨会下山遺跡 □ 41P

会下山遺跡は、高地性集落と呼ばれ、山の上に約2,000年前の竪穴住居などの跡が見つかっています。現地では復元された高床倉庫や住居跡の様子が見られ、当時の生活を想像することができます。



会下山遺跡はどうして山の上にあるのかな？

## みんなが散策するポイントの周辺には、他にもこんな場所があるよ！

